

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	九州動物学院
設置者名	学校法人 昭徳学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
文化教養専門課程	動物看護学科	夜・通信	3792 時間	240 時間	
	動物管理学科 管理コース	夜・通信	2592 時間	160 時間	
	動物管理学科 トリマーコース	夜・通信	2592 時間	160 時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学院ホームページ http://kyudo.ac.jp 学院概要「令和7年(2025年)実務経験のある教員等による授業科目一覧表」

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	九州動物学院
設置者名	学校法人 昭徳学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学院ホームページ <http://kyudo.ac.jp>
学院概要「令和7年(2025年)昭徳学園役員名簿」

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	元県学事課職員	令和7年6月1日～ 令和11年5月31日	事業計画等に対し て高度な判断を期 待
非常勤	民間企業総務部長	令和7年6月1日～ 令和11年5月31日	組織管理体制への チェック機能
(備考)			

様式第 2 号の 2－②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第 2 号の 2－①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	
設置者名	

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	九州動物学園
設置者名	学校法人 昭徳学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。 (授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) ・授業計画(シラバス)は、前期末、後期末の年2回開催される九州動物学院講師会議(教育課程編成委員会)の中で検討。検討内容、各講師との打合せを踏まえてカリキュラムに反映し作成 ・シラバスには必要事項(授業内容、授業到達目標、成績評価等)を記載し作成 ・初回授業開始前に学生にシラバスを配布し、授業到達目標、内容、評価について説明を行う ・同時期ホームページに公開する	
授業計画書の公表方法	学院ホームページ http://kyudo.ac.jp 学院概要「令和7年(2025年)シラバス」
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。 (授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) ・定期試験は前期・後期にそれぞれ実施 試験は筆記試験、口頭試験、または実技試験で行うが、科目によってはレポートまたは課題提出によって試験に代えることがある ・次のいずれかに該当する者は定期試験の受験資格を失う場合がある ① 当該科目の出席日数が2/3に満たない者 ② 平常授業内での課題未提出者 ③ 授業料その外の学納未納者 ・成績評価は、各科目について出席率、授業態度、定期及び臨時試験の成績、レポート並びに課題の成績を総合的に勘案し下記のような4段階評価とする A, B, C 評価を合格、D 評価を不合格。 D 評価者が再試験で合格した場合、C 評価とする A : 80 点以上 教員の指導、授業を殆ど完璧に理解(実技の場合は修得)している B : 79～70 点(B) 教員の指導、授業を良く理解(修得)している。 C : 69～60 点(C) 教員の指導、授業を最低限理解(修得)している。 D : 59 点以下(D) 教員の指導、授業を理解(修得)している。 ・履修については入学後にシラバス同様「学生便覧」(修学、就職、学生生活、学則、学生規程等記載)を配布し説明	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

- ・ G P A制度 (Grade Point Average) を導入し評価
授業科目の成績評価を 4.0 から 0 までの点数 (G P =グレードポイント) に置き換え、各科目の単位数を乗じた合計を、履修した総単位数で除した平均値

出席率	評価点数	グレードポイント	可否
66.7%以上	S (100～90点)	4	合格
	A (89～80点)	3	
	B (79～70点)	2	
	C (69～60点)	1	

- ・ G P Aにて算出した点数をもとに成績状況一覧を作成。総合的に評価するとともに学生の成績分布を把握している
- ・ 成績低位の学生については、学習の意義や学習手法について面談を行い、目標設定を行っている
- ・ 客観的な指標の設定についての詳細はホームページで公開している

客観的な指標の
算出方法の公表方法

学院ホームページ <http://kyudo.ac.jp>
学院概要「令和7年(2025年)成績評価 算出」

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

- ・ 卒業要件は動物看護学科では3年以上在学126単位以上修得、動物管理学科では2年以上在学し84単位以上修得が必要となる
- ・ 卒業要件を満たす者は、年度末に開催する卒業・進級認定会議にて、成績一覧表、学生規定履修規定、試験規程並びに学則の規定に基づき認定方針を決定する
- ・ 卒業に必要な単位を修得している場合でも、学費が完納されていない場合は卒業認定されない
- ・ 卒業認定方針はホームページで公開している

卒業の認定に関する
方針の公表方法

学院ホームページ <http://kyudo.ac.jp>
学院概要「令和7年(2025年)卒業認定に関する方針」

様式第 2 号の 4－② 【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第 2 号の 4－①を用いること。

学校名	九州動物学院
設置者名	学校法人 昭徳学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学院HPで公開 学院概要 令和 6 年(2024 年)貸借対照表
収支計算書又は損益計算書	学院HPで公開 学院概要 令和 6 年(2024 年)損益計算書
財産目録	学院HPで公開 学院概要 令和 6 年(2024 年)財産目録
事業報告書	学院HPで公開 学院概要 令和 6 年(2024 年)事業報告
監事による監査報告（書）	学院HPで公開 学院概要 令和 6 年(2024 年)監査報告

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
文化・教養		文化教養課程	動物看護学科		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
3 年	昼	3600 時間／126 単位	1815 時間 /73 単位	540 時間 /18 単位	1245 時間 /35 単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	
			単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
60 人		135 人	0 人	16 人	26 人	42 人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・授業計画（シラバス）については、前期末、後期末の年 2 回開催される九州動物学院講師会議（教育課程編成委員会）の中で検討 ・検討内容、各講師との打合せを踏まえてカリキュラムに反映 ・シラバスには下記事項を記載作成 ① 科目名 ② 学科・コース ③ 必修・選択の別 ④ 授業形態 ⑤ 対象年次 ⑥ 総授業時間・単位 ⑦ 担当教員 ⑧ 開講時期・曜日・時間 ⑨ 授業目標・ ⑩ 授業概要 ⑪ 使用教科書・教材・参考書 ⑫ 成績評価の方法・基準 ⑬ 授業計画（回数・内容） ⑭ その他特記事項 ・シラバスは初回授業開始前に配布説明を行う ・ホームページに公開
成績評価の基準・方法
（概要） ・各科目について出席率、授業態度、定期及び臨時試験の成績、レポート並びに課題の成績を総合的に勘案し 4 段階評価とする
卒業・進級の認定基準
（概要） ・年度末に卒業・進級認定会議を開催。成績一覧表（出席率、成績、単位数、取得検定等）を審議。学生規定履修規定、試験規程並びに学則の規定に基づき認定方針を作成 ・進級：84 単位以上修得すること ・卒業：3 年間在籍し 126 単位以上修得すること
学修支援等
（概要） ・成績、出席率低下等の学生に担任が面接等を行い、必要に応じて教務課長が面談を行う。緊急（長期欠席等）の場合は保護者同席、保護者個別の面談を行っている ・面談は個室を利用

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
46 人 (100%)	0 人 (%)	46 人 (100 %)	人 (%)
(主な就職、業界等) 動物病院、ペットショップ等			
(就職指導内容) 1 年次：パソコン基本操作習得、ビジネスマナー講義 2 年次：動物業界の職種や求められている人材に関する講習、各業界からの特別講義、 ビジネスマナー講義 3 年次：プレゼンテーションスキル、コミュニケーショントレーニング、ビジネス マナー講義			
(主な学修成果（資格・検定等）) 愛玩動物看護師 41 名合格 愛玩動物飼養管理士 1 級 10 名合格、2 級 50 名合格 PSG 認定トリマーライセンス B 級 4 名合格、C 級 24 名合格			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
129 人	1 人	0.8%
(中途退学の主な理由) 病気療養、進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 学生相談は担任が行い、必要に応じて教務課長、副学院長が面談を行っている		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化教養課程	動物管理学科 管理コース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	2400 時間/84 単位	1245 時間 /48 単位	単位時間 /単位	1155 時間 /36 単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		31 人	0 人	16 人	26 人	42 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・授業計画（シラバス）については、前期末、後期末の年 2 回開催される九州動物学院講師会議（教育課程編成委員会）の中で検討 ・検討内容、各講師との打合せを踏まえてカリキュラムに反映 ・シラバスには下記事項を記載作成 ① 科目名 ② 学科・コース ③ 必修・選択の別 ④ 授業形態 ⑤ 対象年次 ⑥ 総授業時間・単位 ⑦ 担当教員 ⑧ 開講時期・曜日・時間 ⑨ 授業到達目標 ⑩ 授業概要 ⑪ 使用教科書・教材・参考書 ⑫ 成績評価の方法・基準 ⑬ 授業計画（回数・内容） ⑭ その他特記事項 ・シラバスは初回授業開始前に配布説明を行う ・ホームページに公開
成績評価の基準・方法
（概要） ・各科目について出席率、授業態度、定期及び臨時試験の成績、レポート並びに課題の成績を総合的に勘案し 4 段階評価とする
卒業・進級の認定基準
（概要） ・年度末に卒業・進級認定会議を開催。成績一覧表（出席率、成績、単位数、取得検定等）を審議し、学生規定履修規定、試験規程並びに学則の規定に基づき認定方針を作成 ・進級：1 年在籍 44 単位以上、卒業：2 間在籍し 84 単位以上修得すること
学修支援等
（概要） ・成績、出席率低下等の学生に担任が面接等を行い、必要に応じて教務課長が面談を行う。緊急の場合（長期欠席等）の場合は保護者同席の面談、保護者個別の面談を行っている ・面談は個室を利用

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
7 人 (100%)	0 人 (%)	7 人 (100%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 動物園等飼育員、ペットショップ、各活動犬訓練施設等			
(就職指導内容) 1 年次：パソコン基本操作習得、ビジネスマナー講義 2 年次：動物業界の職種や求められている人材に関する講習、各業界からの特別講義、 ビジネスマナー講義			
(主な学修成果（資格・検定等）) 愛玩動物飼養管理士 1, 2 級 ドック検定 PSG トリマーライセンス			
(備考) （任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
17 人	4 人	23.5%
(中途退学の主な理由) 進路変更、病気療養		
(中退防止・中退者支援のための取組) 学生相談は担任が行い、必要に応じて教務課長、副学院長が面談を行っている		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化教養課程	動物管理学科 トリマーコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	2400 時間/84 単位	1440 時間 /41 単位	単位時間 /単位	1275 時間 /43 単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20 人		15 人	0 人	人	人	人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） ・授業計画（シラバス）については、前期末、後期末の年 2 回開催される九州動物学院講師会議（教育課程編成委員会）の中で検討 ・検討内容、各講師との打合せを踏まえてカリキュラムに反映 ・シラバスには下記事項を記載作成 ① 科目名 ⑧ 開講時期・曜日・時間 ② 学科・コース ⑨ 授業到達目標 ③ 必修・選択の別 ⑩ 授業概要 ④ 授業形態 ⑪ 使用教科書・教材・参考書 ⑤ 対象年次 ⑫ 成績評価の方法・基準 ⑥ 総授業時間・単位 ⑬ 授業計画（回数・内容） ⑦ 担当教員 ⑭ その他特記事項 ・シラバスは初回授業開始前に配布説明を行う ・ホームページに公開	
成績評価の基準・方法	
（概要） ・各科目について出席率、授業態度、定期及び臨時試験の成績、レポート並びに課題の成績を総合的に勘案し 4 段階評価とする	
卒業・進級の認定基準	
（概要） ・年度末に卒業・進級認定会議を開催。成績一覧表（出席率、成績、単位数、取得検定等）を審議し、学生規定履修規定、試験規程並びに学則の規定に基づき認定方針を作成 ・進級：1 年在籍 44 単位以上、卒業：2 間在籍し 84 単位以上修得すること	
学修支援等	
（概要） ・成績、出席率低下の学生に担任が面接等を行い、必要に応じて教務課長が面談を行う。緊急の場合（長期欠席等）の場合は保護者同席の面談、保護者個別の面談を行っている ・面談は個室を利用	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
7 人 (100%)	0 人 (%)	7 人 (100%)	0 人 (%)
(主な就職、業界等) ペットサロン、ペットショップ、動物病院等			
(就職指導内容) 1 年次：パソコン基本操作習得、ビジネスマナー講義 2 年次：動物業界の職種や求められている人材に関する講習、各業界からの特別講義、 ビジネスマナー講義			
(主な学修成果（資格・検定等）) 愛玩動物飼養管理士 1, 2 級 PSG 認定トリマーライセンス			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
15 人	0 人	0 %
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 学生相談は担任が行い、必要に応じて教務課長、副学院長が面談を行っている		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
動物看護学科	100,000 円	600,000 円	500,000 円	2 年次海外研修費 300,000 円
動物管理学科	100,000 円	600,000 円	500,000 円	2 年次海外研修費 300,000 円
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://kyudo.ac.jp		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校関係者評価委員は「教育関係者」「企業関係者」「専門家」「卒業生」等 7 名で構成され任期は 6 年。評価委員会では自己点検評価をはじめ学院の事業、財務、カリキュラム、就職状況等について審議・評価を行い、学院運営の改善に活かしている。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
元東海大学教授	2022 年 9 月 30 日～ 2024 年 9 月 29 日	学識経験者
熊本県健康福祉部獣医師	2022 年 9 月 30 日～ 2024 年 9 月 29 日	専門家
ペットアロマコーディネーター	2022 年 9 月 30 日～ 2024 年 9 月 29 日	企業家、専門家
愛犬訓練施設代表	2022 年 9 月 30 日～ 2024 年 9 月 29 日	企業家、専門家
九州動物学院	2022 年 9 月 30 日～ 2024 年 9 月 29 日	同窓会代表
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学院ホームページ http://kyudo.ac.jp 学院概要「令和 6 年(2024 年)学校関係者評価報告書」		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://kyudo.ac.jp
--